

第727回「医療」編集会議議事録

日時：平成23年6月10日 14:00-16:30

場所：松本樓（日比谷）

出席：大島委員長、伊藤幹事、榎本、藤本、池田、
河内、川井、鈴木（義）、
田中、角田、白井、柳下 各委員
第一資料印刷：鞠子 日本医学広告社：日下
編集室：菊地、水谷
事務局（国立病院機構）：星
(敬称略 アルファベット順)

- 1) 第726回の編集会議議事録を確認し、これを承認した。
- 2) 第65巻2号、4号表紙に誤植があり、5号に訂正文を記載することの報告があった。
- 3) 第65巻6号の発行・印刷状況報告があった。
- 4) 医療第65巻7号の仮綴誌の内容の確認を行い、著者に確認すべき意見が挙げられ、一部訂正を行った。著者名の表記につき、今後は、所属（病院名及び診療科名）のみを記載し役職は記載しないこととし、筆頭著者のみは職種も記載することとした。英語論文のタイトル中の数字の表記については、委員長に一任し決定することとした。シンポジウム報告の著者の所属の表記は、シンポジウム発表時の所属を表記し、その他の論文は投稿時の所属（但し内容により以前の所属も可能）、異動があった場合には現所属を記載することが協議の上、決定した。英語論文のフォントについては、引き続き調整し、データ

にて確認することとした。また、編集上のスタイルのルールを決めていくことをあわせて確認した。

- 5) 6月9日現在の原稿収集状況の報告があった。原稿の保有数は67編（特集1編、シンポ35編、報告3編、未分類28編）である。
- 6) 特集1編、報告3編、シンポ38編、セミナー/カンファレンスシリーズ3編、図説シリーズ1件、未分類35編の査読結果の審査を行い、別紙の通り2編を受理した。
- 7) 第65巻7号掲載「今月の用語」につき、「BAL」に決定し河内委員が担当することとなった。
- 8) 第65巻8号目次案につき掲載内容の審議を行い、承認された。
- 9) 塩田賞授賞論文につき、各施設長から推薦の結果が、上位6編まで提示されたが、そのうち発表時に国立医療施設所属ではない著者の論文1編については、授賞規程に則り審査対象から除外することとし、残り5編から選出することが確認された。
- 10) 66巻の図説シリーズにつき、「整形関係」「耐性機序」「小児がん診断」「インターべンション」が候補としてあげられたが、引き続き検討し次回編集会議にて決定することとした。
- 11) 英文チェック担当者につき、候補者に依頼をし、検討いただいている状況であることの報告があった。
- 12) 次回編集会議は、7月8日（金）14:00より開始と決定した。

65巻の下記に誤植がありましたのでお詫びして訂正いたします。

65巻7号：本文

p.371：要旨 8行目

【誤】敗血症と失血死が4名

【正】失血死が4名

p.373：本文 左段3行目

【誤】敗血症と失血死が4名

【正】失血死が4名

9号掲載予定目次

■ 原著

脳梗塞発症予測ツールとしての頭部CTとCAVI・頸動脈エコーの比較検討 白石泰之ほか

■ 総合医学会報告

シンポジウム：「平成21年度から始まる臨床研究体制の再編

-政策医療ネットワークからグループ研究-」

国立病院機構の臨床研究の現状と将来像 伊藤澄信

国立病院機構がん診療連携拠点病院における

がん診療の均てん化の評価に関する共同研究から

みた共同研究の問題点と今後の課題 岡村健

NHOグループ研究における脳卒中臨床研究の方向性と課題 岡田ほか

国立病院機構がん診療連携拠点病院における

がん診療の均てん化の評価に関する共同研究からみた

共同研究の問題点と今後の課題 八橋弘

■ 図説

膠原病シリーズ No.9

皮膚筋炎・多発性筋炎 秋谷久美子

■ 会報

編集余滴、編集会議議事録.....